

黒島

火山灰の形跡

福江島から約 4 キロ離れたところにあるこの円形の島は、この文章が書かれた時点での人口が 1 人でした。黒島は玄武岩質溶岩と火山灰でできています。港の大きな断層面には、二種類の異なる灰の層が見られます。下の層は黒で上の層は暗褐色です。下層は噴火後の火砕流の結果である可能性があり、上層はおそらく降ってきた灰によるものです。小さな湾を挟んでほぼ真東に海食アーチが見えます。波の作用は海食アーチの最も一般的な成因ですが、このアーチは溶岩トンネルの名残である可能性があります。港のすぐ向こうにはまだ多くの家屋が残されており、島の人口が多かったそう遠くない過去の今とは非常に違っていた時代を偲ばせます。